

# 平成 26 年度 第 5 回 治験審査委員会 議事要旨

開催日時・開催場所	平成 26 年 8 月 21 日 17 時 30 分～18 時 20 分 医療法人創起会 くまもと森都総合病院 中棟 5 階 会議室
出席者	城野昌義、彌永和宏、宮瀬志保、西潤子、山本典夫、森岡淳子 岩橋奈穂美、後藤幸隆、坂本仁郎、西遵子、黒川紘子

## (1) 前回議事録の確認

平成 26 年度第 4 回治験審査委員会議事録の確認を行った。

## (2) 治験の進捗状況の報告

治験事務局より、各治験の実施状況が報告された。

## (3) 継続審議

議題①：ブリストル・マイヤーズ株式会社による BMS-914143/BMS-790052 の C 型慢性肝炎患者を対象とした第Ⅲ相臨床試験

審議内容：安全性情報の報告書(4 件)に基づき治験継続の妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題②：ブリストル・マイヤーズ株式会社による C 型慢性肝炎患者を対象としたダクラタスビル/アスナプレビル/BMS-791325 の第 3 相試験

審議内容：安全性情報の報告書(4 件)及び治験に関する変更申請書に基づき治験継続の妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題③：アヅヴィ合同会社による日本人 C 型慢性肝炎患者を対象とした ABT-450/r/ABT-267 投与の有効性及び安全性を評価するための第Ⅲ相試験

審議内容：重篤な有害事象に関する報告書(2 件)、治験の変更申請書及び安全性情報の報告書(2 件)に基づき治験継続の妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題④：アヅヴィ合同会社による日本人 C 型慢性肝炎患者を対象とした ABT-450/r/ABT-267 及びリバビリン併用投与の有効性及び安全性を評価するための第Ⅲ相試験

審議内容：治験の変更申請書及び安全性情報の報告書(3 件)に基づき治験継続の妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題⑤：日本イーライリリー株式会社による関節リウマチ患者を対象とした LY3009104 の第Ⅲ相試験

## 験(JADV)

審議内容：安全性情報の報告書(2件)に基づき治験継続の妥当性について審議した。

審議結果：承認

審議⑥：ヤンセンファーマ株式会社によるメトトレキサート併用療法によっても活動性を有する関節リウマチ患者を対象とした JNJ-38518168 の後期第 II 相, ランダム化, 二重盲検, 多施設共同, プラセボ対照、並行群間比較、用量設定試験

審議内容：治験に関する変更申請書に基づき治験継続の妥当性について審議した。

審議結果：承認

審議⑦：日医工株式会社による関節リウマチ患者を対象とした NI-071 の第 III 相臨床試験-実薬対照二重盲検試験及び長期投与試験-

審議内容：治験の変更申請書及び安全性情報の報告書(2件)に基づき治験継続の妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題⑧：セルジーンコーポレーションによる中等症～重症の日本人局面型乾癬患者を対象として、2 用量の Apremilast (CC-10004) の有効性及び安全性を評価する後期第 II 相、多施設共同、無作為化、二重盲検、プラセボ対照試験

審議内容：安全性情報の報告書及び治験に関する変更申請書に基づき治験継続の妥当性について審議した。

審議結果：承認

## (5)報告事項

- ① ヤンセンファーマ株式会社によるメトトレキサート併用療法によっても活動性を有する関節リウマチ患者を対象とした JNJ-38518168 の後期第 II 相, ランダム化, 二重盲検, 多施設共同, プラセボ対照、並行群間比較、用量設定試験にて、開発の中止に関する報告が行われたことを事務局より報告した。
- ② ブリストル・マイヤーズ株式会社による C 型慢性肝炎患者を対象としたダクラタスビル/アスナプレビル/BMS-791325 の第 3 相試験にて、治験実施計画書からの逸脱が発生したことを事務局より報告した。

## (6)その他

- ◆次回の IRB は、9 月 25 日に開催することとなった。